

# 「平成30年度

# 山城地方特別支援教育非常勤講師等研修会」開催ご報告



日時：平成30年5月9日（水）

午後1時30分～同4時30分

場所：京都府総合教育センター 大研修室

参加者：58名

- 特別支援教育指導員
- 小学校低学年指導補助
- 市町（広域連合）教育委員会  
特別支援教育支援員
- 常勤講師 等



講義 『あらためて考える！  
特別支援教育  
～大切にしたいポイント～ 』

講師 京都府スーパーサポートセンター  
チーフコーディネーター  
須郷 敏広 様

特別支援教育で大切な6つのポイントについて、わかりやすく、丁寧にご講義いただきました。

- ① 自立と社会参加に向けた主体的な取組を支援
- ② 教育的ニーズの把握
- ③ 持てる力を高める
- ④ 適切な指導及び必要な支援
- ⑤ 組織的な対応
- ⑥ 共生社会の形成の基礎

講義から学んだこと実践したいこと  
各校で行っている支援の工夫

について、4～5人のグループで協議を行いました。特別支援教育に長く取り組んでこられた方、今年度初めてたずさわることが混在するなか、講義から学んだことを確認し、他校の支援方法や悩み等を聞き合ったりすることで、明日からのモチベーションにつなげていただけた様子でした。

## 【参加者の感想】

- ◆ 初めての教育現場に戸惑っているなか、グループ協議は有効だった。
- ◆ 複数の選択肢の中からその子に合った支援を見つけ、将来的には本人が選ぶことができる力を付けさせることが指導だとよくわかった。
- ◆ 子どもを理解し、よい点を見つけ支援に活かしたい。
- ◆ 支援員の立場で、同じような悩みや思いが交流でき貴重な時間だった。
- ◆ 担任の先生と情報共有を密にし、組織的に取り組んでいきたい。

